

## 小児保健医療センター基本計画第1章～第3章(案)にかかる 患者様ならびに保護者説明会の結果について

### 1. 開催概要

#### 開催日時

第1回 平成29年2月9日(木) 13:30～15:00(参加者20名)

第2回 平成29年2月9日(木) 18:00～19:15(参加者10名)

第3回 平成29年2月17日(金) 11:00～12:00(参加者4名)

#### 説明者

(小児保健医療センター) 病院長、次長、小児科医師、看護部副部長  
(病院事業庁経営管理課) 経営管理課長、経営管理課企画係長

### 2. 主なご意見と回答

#### 成人病センターとの協働について

○成人病センターと協働するとのことだが、具体的に小児の診療はどうなるのか。

- ・小児保健医療センターがこれまで果たしてきた役割・機能は、引き続き独立したかたちで維持していく。その上で、成人病センターと協働し、より良い医療を提供していきたいと考えている。
- ・具体的には、例えばカルテが共有化され、診察券もひとつになり、双方でより診療が受けやすいかたちになる。また、ひとつの病院になることで、医療技術スタッフが不足している状況にも対応できるものと考えている。

○成人病センターとの協働のイメージで、同じ病院内に成人部門、小児部門とあるが、建物は別になるのか。

- ・建物については、成人病センターは既に新病棟も完成しており、小児が成人の中に入るようなことは考えておらず、分かれたかたちを想定している。

○成人病センターのリハビリと協働することになって、今受けているリハビリの回数などが減らされないか心配している。

- ・この計画は、あくまでも小児患者さんにより良い医療を提供するためのもので、これまで提供してきた医療の質が低下するということはない。

#### 療育部について

○療育部は、とても重要な役割を担っている。それが縮小されるようなことはないか。

- ・機能を強化していくための計画であり、現在の機能から退行するものはない。実際のニーズに合ったものとして、今後も取り組んでいく。

## 地域の医療機関等との連携について

- 住み慣れた地域の医療機関でも、同じ診療が受けられる仕組みを作ってほしい。
- 小児保健医療センターが、地域の訪問看護ステーションなどに研修するなどして地域での受入先を増やしてほしい。

- ・地域の医師会等とも連携しながら、研修会や技術支援を通じて、地域の医療機関で受け入れてもらえる仕組みづくりに取り組んでいるが、ご意見も踏まえ、引き続き取り組む。
- ・また、今後、成人病センターの地域医療連携室とも協働し、成人病センターが持つ地域の医療機関とのネットワークも活用し、連携の強化に努めていきたい。

## 人員体制について

- 人工呼吸器を使用するような重症患者が増えている中で、病棟の看護師の負担が大きいことが見ていて良く分かる。今後の看護体制について十分検討してほしい。

- ・最近では、看護師だけでなく介護士などの様々な医療職種も増えてきており、そうした職種と連携しながら、患者さんの療養環境を整えていきたい。
- ・また、今回の計画では、病棟の機能・役割を明確化することとしており、人員配置についても工夫しながら、不安を払しょくできるよう取り組んでいきたい。

## 施設整備、スケジュールについて

- 病院の整備場所、スケジュールについて、決まっていることを教えてほしい。

- ・現在の状況としては、必要な医療機能の内容を一定まとめた段階であり、施設整備の計画については、そうした機能が果たせるよう、今後議論していく。
- ・スケジュールについては、患者さんや保護者の皆さんに丁寧に説明させていただくことや、関係機関等との協議にじっくり時間をかけて検討することを最優先に考えており、現時点で、どの時期までに何をするか確定したものはない。

## 今後の説明会の開催について

- このような説明会を設けてもらってありがたい。今後もこのような場を持つのか。

- ・次回の予定は決まっていないが、今後も段階ごとにこのような場を持ちたいと考えている。